



地域の協力を感謝

代表 大森正子

昨年9月から発行している月刊情報紙「ふれあいネット MATSUYAMA」、配って下さる方、置いて下さる場所・お店、ポスターのように壁などに貼って下さる方が増えています。地域の皆様のご協力を感謝です。

A4サイズ1枚のこの情報紙、表はカレンダーのようになっており、松山地区から行きやすい場所で行われるイベント情報を載せています。当初は高齢者を対象にサロンや講演会、お祭り、ウォーキング・ハイキング等が多かったのですが、孫ができたことから若いママや子ども向けの情報へも目が向き集めるようになると掲載しきれないほどの情報で、土日などは前後の曜日から矢印を引いて載せているほどです。裏は地域の方との交流を目的に、投稿による「ふれあい川柳」コーナーを設けています。応募用紙は3か所のサロンに置いていますが、作品を持ってサロンに来て下さる方、その場で書いて下さる方いろいろです。ある時、地域の方から「ポストに入っていた紙をみた。足が不自由なので応募用紙を届けしてほしい」と電話をいただきました。嬉しかったです。

地域の中には一日中誰とも話をしたことがない、夕方買物で店員さんとちょっと話をしただけ、そのような方が結構おられます。そのような方がこの情報紙を目にし、一歩外へ出る勇氣を持ってもらえたら幸いです。

「食」がつなぐ社会

第7回先生 矢澤 洋子さん

「食」は健康としてとらえると個々の問題となりますが、食事としてとらえると家庭、地域、仲間の問題となり、食量としてとらえると社会問題となり、「食」に関わることを全てと言っても良いほど社会（地域）との関わりで（つながり）で成り立っています。

「食べること」は生まれてから今日まで止むことなく続き、誰でも当たり前が続いてきたことで、普通には意識されることはあまりないかと思えます。健康面から見ると生まれてから生きるため、命をつなぐため食べています。食糧、食事としてとらえると、食卓を見ると分かりやすいかと思えます。

* ご飯・味噌汁・鮭のムニエル・ほうれん草のお浸しの今日の夕食献立

- ・誰がどのように作りましたか？
- ・誰と一緒に食卓を囲んでいますか？
- ・主食の米の生産地、生鮮者、購入先は？
- ・味噌汁の具は豆腐（遺伝子組み換えでない）国産？味噌は信州？若芽は養殖？天然？又はインスタント？
- ・鮭のムニエルの鮭は養殖？天然？輸入？小麦粉は？付け合わせのじゃが芋は清瀬産？
- ・ほうれん草のお浸しのほうれん草は清瀬産？しょうゆはどのように加工されたものか？……等々、一回の食卓の中には沢山の社会とのつながりがあって成り立っています。

「食」はこんなにも沢山の社会のつながりの中から自分で選択をして料理しています。普段、大人は当たり前前にしていますが、病気などをきっかけに改めて見直すこともあるでしょう。子供は育った環境の中で無意識に学ぶことになるでしょう。成長するに従い意識して自分で選択することの環境に置かれた子供は自立心が芽生え価値観も確立されていくことになるでしょう。

このように食事ととらえると社会とのつながりなしには「食」は成り立ちません。何よりも「食」の一番のつながりは人と人のコミュニケーションでしょう。食は見直したことで答えがすぐ出るわけでもなく、その答えも一つではなく個々により違いもあるでしょうし、答えが出るには少々の時間が必要です。だからこそ、時々「食べる」ということを思い出してほしいと願っています。

今回の講座で「食」と言う日常で個々のことが社会との深いつながりがあるということをお伝えすることが出来たでしょうか？いつもは会えない方たちが参加して下さったことは嬉しく思っています。ありがとうございました。（お茶の間きよせ）

COFUN E は、Community FUREAI Net の短縮形で『こふね』と呼びます。『私も先生！』プロジェクトで報告された資料は、COFUN E のホームページに全て掲載しておりますので、ご覧になってください。

予告

私も先生！第9弾 共に生きる

さらなる多文化共生の地域づくりをめざして

清瀬国際交流会会長 徳野正己さん

9月26日(土) 14:00~16:00

場所：清瀬けやきホール あるいは
アミュービル内の会場を予定

「COFUNE, チームりかすて交流総会」

6月30日(火) 13:30~15:00

場所：市民活動センター

内容：活動報告と今後の活動方針について



「高齢者なんでも相談室」

毎月第2日曜日 10:30~12:00 要予約
(090-6009-4474)、無料 COFUNE 事務所
大森(社会福祉士、精神保健福祉士)

いやさわ
ふれあいサロンの
めぐもりで
MATSUYAMA、
掲載川柳より

ふまねっと運動

6月16日(火) 中里地域市民センター

8月18日(火) コミュニティプラザひまわり

10月20日、12月15日 場所未定

いずれも 14:00~16:00

【問合、申込】村松 Tel: 090-5766-0953

ふまねっと運動を実施したい場所がある方、サポーターの資格を取りたい方、ご連絡ください。

ふれあいど〜り松山サロン 毎月第1土曜日
松山老人憩いの家、11:00~14:30 50円

ほたる鑑賞会

6月12日(金) せせらぎ公園

6月13日(土) 金山緑地公園

19:00~21:00

今年も清瀬のホタルを見に来てください。

『連載』コラム紹介： 会員の鹿住さんは細菌検査の専門家です。数回シリーズで小説より面白い「結核菌の話」の寄稿をお願いしています。第5話は・・・菌？

結核菌の話 第5話

クリスマスシール

清瀬市の松山に複十字病院と言う古くからある病院があり、病院の入口に立って見上げると1本の縦棒と直交する2本の横棒が合わさった十字のマークがあります。この複十字マークは十字軍に参加した指揮官ローレーヌ公がこれを楯の紋章にして戦ったことからローレーヌ十字とも呼ばれ、平和と希望の象徴となり、1902年以降、結核予防運動の世界共通のシンボルマークとして使われています。

そしてこのマークを使って寄付を募る複十字シール運動は1904年に、デンマークの郵便局員アイナール・ホルベルが「郵便物に、誰でも買える値段のシールを貼ってもらえば、その収益金で子供の為の結核診療所を作れるのでは？」と思いついたことからクリスマスシールとして始められたそうです。日本では昭和27年(1952年)から公益財団法人結核予防会が行っており、カタカナの「キ」に似ているのでご覧になった方がおられると思います。(結核予防会ホームページより)

K(鹿住) \ (。〜。)/

小児結核まだ年間66人も発病・・・

事務局：コミュニティふれあいネット(COFUNE) 大森正子
〒204-0021 清瀬市元町1-8-20 エスタ清瀬 403
Tel: 090-6009-4474 Mail: cofune_kiyose@yahoo.co.jp

URL: <http://cofune.net>

会員募集
COFUNE活動に
賛同していただ
ける方、連絡を!
会費無料

